



## 2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月8日

上場会社名 エンシュウ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 山下 晴央

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 企画財務部長 (氏名) 大野 裕哉

TEL 053-447-2111

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	13,460	21.2	819	84.6	653	107.1	581	106.9
2018年3月期第2四半期	11,110	7.0	444		315		280	

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 368百万円 (103.4%) 2018年3月期第2四半期 181百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	92.16	
2018年3月期第2四半期	44.54	

当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	31,651	7,481	23.6
2018年3月期	31,376	7,113	22.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 7,481百万円 2018年3月期 7,113百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		0.00	0.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金には株式併合の影響を考慮した金額を記載しています。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	32.0	2,250	142.2	1,900	181.8	1,500	151.0	237.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益には株式併合の影響を考慮しています。株式併合の影響を除いた2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は23.78円となります。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	6,353,454 株	2018年3月期	6,353,454 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	46,354 株	2018年3月期	46,118 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	6,307,200 株	2018年3月期2Q	6,307,872 株

(注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、輸送機器関連事業部門と工作機械関連事業部門がともに増加したことにより13,460百万円（前年同期比21.2%増）となりました。損益につきましては、営業利益は819百万円（前年同期比84.6%増）となり、経常利益は653百万円（前年同期比107.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は581百万円（前年同期比106.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、好調な受注を背景として、主にシステム及び汎用機が、国内やアジアにおいて大幅に増加したことにより、売上高は8,150百万円（前年同期比33.4%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収に加え、システム案件において、案件毎に設計・技術面での原価低減を徹底し、製造面においても高水準な受注残高を活かした効率化を図った結果、大幅なコストダウンを実現したことにより482百万円（前年同期比276.9%増）となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、国内の増収に加え、ベトナム現地法人が堅調に推移したことにより、売上高は5,274百万円（前年同期比6.3%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収に加え、固定費削減や生産性向上活動の施策を継続したことにより311百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

その他の部門におきましては、不動産賃貸事業により、売上高は35百万円（前年同期と同額）となり、セグメント利益（営業利益）は25百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ274百万円増加し31,651百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が702百万円、電子記録債権506百万円減少したものの、たな卸資産が1,566百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ93百万円減少し24,169百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が434百万円、長期借入金が885百万円、前受金が286百万円増加したものの、短期借入金が1,861百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ368百万円増加し7,481百万円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定が247百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益581百万円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は23.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2018年10月30日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,098	1,396
受取手形及び売掛金	4,329	4,371
電子記録債権	1,690	1,183
商品及び製品	2,266	2,469
仕掛品	4,243	5,372
原材料及び貯蔵品	1,426	1,661
その他	1,273	1,364
貸倒引当金	△46	△28
流動資産合計	17,282	17,790
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,742	2,753
機械装置及び運搬具(純額)	3,130	2,883
土地	7,387	7,387
その他(純額)	370	401
有形固定資産合計	13,631	13,426
無形固定資産		
のれん	6	4
その他	78	51
無形固定資産合計	84	56
投資その他の資産		
その他	380	380
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	378	377
固定資産合計	14,094	13,860
資産合計	31,376	31,651
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,774	3,048
電子記録債務	1,767	2,201
短期借入金	6,754	4,892
未払法人税等	74	109
賞与引当金	307	307
資産除去債務	74	74
その他	1,581	1,810
流動負債合計	13,333	12,443
固定負債		
長期借入金	5,514	6,400
退職給付に係る負債	3,676	3,595
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	90	90
その他	1,632	1,624
固定負債合計	10,929	11,726
負債合計	24,263	24,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	—
利益剰余金	△1,781	29
自己株式	△67	△68
株主資本合計	4,021	4,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
土地再評価差額金	3,666	3,666
為替換算調整勘定	435	188
退職給付に係る調整累計額	△1,012	△978
その他の包括利益累計額合計	3,091	2,878
純資産合計	7,113	7,481
負債純資産合計	31,376	31,651

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	11,110	13,460
売上原価	9,406	11,341
売上総利益	1,703	2,118
販売費及び一般管理費	1,259	1,299
営業利益	444	819
営業外収益		
受取利息	5	11
受取配当金	0	0
受取賃貸料	3	3
受取クレーム補償金	3	9
その他	16	17
営業外収益合計	28	42
営業外費用		
支払利息	108	113
為替差損	38	75
その他	9	18
営業外費用合計	157	207
経常利益	315	653
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産廃棄損	0	1
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	316	652
法人税、住民税及び事業税	37	82
法人税等調整額	△1	△10
法人税等合計	35	71
四半期純利益	280	581
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	280	581

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	280	581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△160	△247
退職給付に係る調整額	60	34
その他の包括利益合計	△99	△212
四半期包括利益	181	368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181	368
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	316	652
減価償却費	501	465
のれん償却額	1	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	36	△45
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△16
受取利息及び受取配当金	△6	△11
支払利息	108	113
為替差損益(△は益)	△31	△75
投資有価証券売却損益(△は益)	—	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	—
有形固定資産廃棄損	0	1
売上債権の増減額(△は増加)	△454	232
たな卸資産の増減額(△は増加)	△363	△1,629
仕入債務の増減額(△は減少)	136	772
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	44
未払消費税等の増減額(△は減少)	△176	0
前受金の増減額(△は減少)	62	304
未払金の増減額(△は減少)	17	△95
その他	54	△16
小計	207	699
利息及び配当金の受取額	6	11
利息の支払額	△105	△113
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△35	△34
営業活動によるキャッシュ・フロー	72	562
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△244	△180
有形固定資産の売却による収入	15	—
投資有価証券の売却による収入	—	3
無形固定資産の取得による支出	△8	—
資産除去債務の履行による支出	△1	—
定期預金の預入による支出	△66	△95
出資金の払込による支出	△23	—
その他	—	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△329	△278
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	200	300
短期借入金の返済による支出	△1,117	△2,360
長期借入れによる収入	2,000	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,154	△915
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△40	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△112	△1,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△74
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△377	△796
現金及び現金同等物の期首残高	2,602	2,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,225	1,208

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

当社は、2018年6月28日開催の第150回定時株主総会の決議により、資本準備金を1,230百万円減少し、その他資本剰余金に振り替えた後、同日付でその他資本剰余金を1,230百万円減少し、繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,110	4,964	11,075	35	11,110	—	11,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	0	23	—	23	△23	—
計	6134	4,964	11,098	35	11,134	△23	11,110
セグメント利益	127	290	418	25	444	—	444

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,150	5,274	13,425	35	13,460	—	13,460
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	0	8	—	8	△8	—
計	8,158	5,275	13,433	35	13,469	△8	13,460
セグメント利益	482	311	793	25	819	—	819

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。